

【発行】大船渡仮設住宅支援事業

〒022-0004

岩手県大船渡市猪川町字長洞 62-1

大船渡仮設住宅支援事業事務局内

TEL : 0120-628-638

E-Mail : ofnt_otoiawase@yahoo.co.jp

Web : http://ofunatocity.jp

はまらい

大船渡仮設住宅 支援員新聞

No.15 10月号
2013.

◀ 木町仮設では住民の方々と、三陸鉄道の旅へ。とても楽しんでこられたようです

以前にも一度ご紹介しました「自治会チャレンジ」という事業が、現在も継続して行われています。まだ利用したことのない団地がありましたら、是非利用してみませんか!?

自治会チャレンジは、大船渡仮設住宅支援事業の一環で、仮設団地の自治会が自分の団地をより良くしよう、より楽しくしようとする取り組みを応援するものです。これまで大きな団地から、5世帯のみの小さな団地まで、さまざまな団地で活用されています。

末崎の中小井仮設団地で

「自治会チャレンジ」は現在も継続中!

助成金を活用して
団地を盛り上げよう!

あの人に
インタビュー相手の気持ちを思い
寄り添うことが大切

3.11 いわて教会ネットワーク
大船渡エリア 震災支援スタッフ
ウィットワース夫妻



▲ ボランティアで訪れた人による手作りの看板の前で笑顔のフレッドさん(左)と千加子さん(右)

仮設住宅などで活動できるように、大船渡エリアを担当する私たち2人の主な仕事です。週に1度盛岡市にある本拠地で大船渡での活動報告もしています。

Q 大船渡は復興していると思いますか?

建物が少しずつ建つてきたりと表面的な復興はありますが、大船渡エリアを担当する私たち2人の主な仕事です。週に1度盛岡市にある本拠地で大船渡での活動報告もしています。

あと個人的な目標になりますけど、私は牧師になりたいと思っています。牧師になって、目に見えない愛というものを伝えたいです。

岩手県内の仮設住宅の集会所などで、手芸や料理教室などのイベントを行っている、3.11いわて教会ネットワーク。震災直後の2011年3月24日に盛岡市、北上市、奥州市の4教会の牧師の方々が発足しました。8ヶ所ある支援拠点のうち、大船渡エリアの拠点・グレースハウスに住む震災支援スタッフの千加子・ウィットワースさんに、ご夫妻の活動についてお話を伺いました。

Q どのような活動をされていますか?

世界各地にはまだまだボランティアをした人々がたくさんいて、その人達が来るときにグレースハウスに泊まるんです。その際に、食事などのお世話をしたり、ボランティアの人達が仮設住宅などで活動できるように、大船渡エリアを担当する私たち2人の主な仕事です。週に1度盛岡市にある本拠地で大船渡での活動報告もしています。

Q 今後の目標を教えてください。

正直、先の見通しはないのですが、できる限り同じ活動を続けていきたいと思っています。人間は落ち込んでいては前に進めない。私たちが話を聞かせて頂くことで不安をはきだしてもらい、将来に向けての希望を持つことができればと願っています。私達はこれからも仮設住民の方々の気持ちを思い、寄り添っていきます。



▲ 小中井仮設でのマスコットづくりは、参加者もいっぱい集まって賑やかに。みんなでパチリ

近隣に住む子供達も大勢集まって、仮設内外での交流を持ちました。また赤崎町の鳥沢仮設団地でも、子供達が七夕の短冊飾りを作り、仮設団地や周辺住民の方々と交流。7月、8月にはこうした子供達の夏休みを利用したイベントも多く行われました。

その他警察官を招いて防犯講話などの講演を開いたり、三陸鉄道やバスでのミ

赤い羽根でも活動助成金事業を実施中!

赤い羽根でお馴染みの、岩手共同募金会でも「住民進んでいても、心の復興はまだだ」と思う。イベントに参加している人も、災害公営住宅がまだほとんど建っていないことなどを不安に感じています。未来への希望がまだなんですね。これからは、その心の悩みや不安をはきだしてもらって心を癒し、希望を持つってもらうことが必要だと思っています。

Q 今後の目標を教えてください。

正直、先の見通しはないのですが、できる限り同じ活動を続けていきたいと思っています。人間は落ち込んでいては前に進めない。私たちが話を聞かせて頂くことで不安をはきだしてもらい、将来に向けての希望を持つことができればと願っています。私達はこれからも仮設住民の方々の気持ちを思い、寄り添っていきます。

支援員ニュース

おじゃましまーす

事務局 広報担当
広報は多くの人の「つなぎ役」

この支援員新聞「はまらい」は、支援事業事務局の広報担当が製作しているのはご存知ですか？今回は私たちの仕事について紹介します。

私たちは、仮設住宅の状況を住民の方々や支援員、外部団体の方などに伝える、いわば「つなぎ役」です。

各仮設住宅で特色がある取り組みや、他の仮設住宅でも活かすことができそうな活動を取り上げ、「はまらい」を通して住民の方や支援員にイベントや取り組み等の紹介をしています。また、外部団体の方などに、

「はまらい」を送付し、仮設住宅の状況をお知らせしておりその際、支援事業が発行する新聞としてこの事業の理解を深めてもらうため、支援員の仕事内容やコールセンターの仕事なども紹介しています。

そのほかの業務では、支援事業ホームページの管理も担当し、多くの方の興味をひくようなホームページになるよう工夫しています。

手に取りやすい

コミュニケーション

「手に取りやすいコミュニケーション新聞」。これが、私たちの目標です。読者の方が読み



▲ 会議の様子。熊谷(左)と澤口(右)

やすく、楽しんでもらえるように考えて作成しています。是非お友達や近所の人と集会所などに集まり、「はまらい」をネタにしてお茶つこをしながらおしゃべりに花を咲かせてみてはいかがでしょうか？

広報では、多くの情報を募集しています。珍しいものや、私にはすごい特技がある!! こんなイベントがあるよ! など、情報のございましたら下記までご連絡ください。

あなたの声が記事になる!! 是非、情報・意見をお寄せください!

■支援事業ホームページ: <http://ofunatocity.jp>

■コールセンター: 0120-628-638

仮設住民も一緒に発掘作業

高台移転予定地に土器出土

現在大船渡市内では、災害公営住宅や集団移転に向けて整備が進んでいます。そのうち三陸町の浜地区では、集団移転予定の土地の調査で縄文時代の遺跡が見つかり、発掘調査が行われました。



▲ 中野遺跡の発掘作業の様子。写真中央下にあるのは、出土した土器のかけらです

平方メートル程の敷地に、21戸が高台移転予定。加えて災害公営住宅も建設される予定ですが、縄文時代早期〜中期の住居跡などが見つかりました。現在、県文化振興事業団埋蔵文化財センターの職員が調査に入っています。

地区や仮設住民の方々も作業員として発掘を行っており、これまで50棟近くの住居跡や、その中で火を焚いた「複式炉」の跡、縄文土器などが多く見つかりました。

移転を心待ちに
発掘作業も終盤

9月の1週目に取材に行った時点で、移転に伴う中野遺跡の調査は「来週で終了する」との説明を受けました。この日は木を切るのに使った手の平ほどの石斧を発見。他にも土器のかけら、木の実をつぶすための丸い石など、まだまだ皆さんの遺物が出土していました。

作業しているグループの方にお話をお聞きすると、仮設住宅に住んでいるとの事でした。高台移転については「私は移転予定。浜から出る人もいますね。いつまでも仮設住宅には入ってられないから」と、できるだけ早い高台移転を望んでいました。

市によると、今後は年明けから敷地造成工事が開始される予定となっています。

今月のスマイル

県大会優勝の天才
バドミントンガール!!

▲ 親子二人三脚でつかんだ、全国大会への切符!

さんと遊び程度にしていたバドミントン。そのバドミントンが今では柑奈ちゃんの一歩の特技です。柑奈ちゃんのお兄ちゃんが先に赤

んを始めて良かったことがあると言います。「スマッシュが決まった瞬間、試合に勝ったとき、そしてたくさん

の友達ができたこと。」笑

顔でそう話す様子は、とても嬉しそうでした。練習を重ねていくうちにどんどん力がつき、6月に行われたABC大会・岩手県予選会において見事優勝。全国大会出場の際符を手にしました。8月に熊本県で行われた全国大会では惜しくも一回戦で敗れましたが、柑奈ちゃんのお母さんは「バドミントンに限らず、何事も途中で投げ出さずに一つのことをやり通す力を持つてほしい。次の全国大会にも出場して、一戦でも勝って帰って来てほしい。」と熱い思いを語ってくれました。その思いに答えるように、柑奈ちゃんは「次の全国大会では勝ちたい」と、今後の目標を教えてくださいました。

おおふなとの記憶

ピースはめらい

8月30日、鳥沢仮設で奥州市田原中学校の全校生徒による、神楽踊りが披露されました。煌びやかな衣装で住民の方を魅了しました。



編集後記

大船渡の秋というと、さ・ん・ま、ですね! 皆さんはもう食べましたか? 今年は海水温などの影響で、例年より漁獲が少ないそうです。8月も終わる頃、スーパーで見たさんまの値段にはびっくりしていました。

このさんまですが、私はこれまで、つるつとした体のウロコの無い魚だと思っていました。実は普通にウロコのある魚なんだそうですね。しかしとても剥がれやすく、漁獲され水揚げする際にほとんど剥がれてしまうのだとか。たまに内臓にウロコが入っているのは、水揚げ時に飲み込んでしまったものなんだそうです。なるほど。

これからまた少しずつ寒くなってきますね。夜は風邪をひかないよう、温かくしてお休みください。

ご意見・ご感想は、こちらまで。
大船渡市猪川町字長洞 62-1
大船渡仮設住宅支援事業事務局内
TEL: 0120-628-638
E-Mail: ofnt_otoiawase@yahoo.co.jp